

会議録

■附属機関等の会議の名称

第 5 回篠山市原子力災害対策検討委員会

■開催日時

平成 2 5 年 4 月 1 8 日(木) 1 4 時 0 0 から 1 5 時 0 5 分まで

■開催場所

篠山市役所 3 0 1 会議室

■会議に出席した者の氏名

- (1) 委員 13 名
- (2) 執行機関事務局 3 名
- (3) その他 0 名

■傍聴人の数

1 名 (記者 0 名)

■議題及び会議の公開・非公開の別

公開

■非公開の理由

なし

■会議資料の名称

- 資料- 1 第 4 回委員会のふりかえり[事前配布]
- 資料- 2 篠山市原子力災害対策検討委員会専門部会名簿[事前配布]
- 資料- 3 「事前対策専門部会 (3/27) の報告」[事前配布]
- 資料- 3 の 2 「原子力防災訓練 初の宮津市実施 京都」[事前配布]
- 資料- 3 の 3 「スクリーニング、ヨウ素剤服用・・・大飯原発事故想定して防災訓練」
[事前配布]
- 資料- 4 「応急対策専門部会」[事前配布]
- 参考資料- 1 福知山市地域防災計画 原子力災害対策計画編
- 参考資料- 2 福知山市原子力災害住民避難計画

■会議次第

1. 開 会
2. 報 告
 - (1)第 4 回委員会のふりかえり
 - (2)各専門部会の体制について
3. 議 題
 - (1)各専門部会の検討課題、スケジュール等について
4. その他

5. 当面の日程

6. 閉 会

■会議録（要点録）

1. 開 会

2. 報 告

(1)第4回委員会のふりかえり

(2)各専門部会の体制について

A 委員 前回の委員会の中で、「消防本部に置く」とは言っていない。「24時間スイッチを入れておき、一定以上の数値になると、アラームが鳴るようしておくとい」と言った。議事録の修正をお願いしたい。

3. 議 題

(1)各専門部会の検討課題、スケジュール等について

B 委員 6月の訓練の打ち合わせに、専門部会のメンバーも入る方がいいのではないか。

C 委員 安定ヨウ素剤の備蓄は、3カ所に分けて置くのがよい（家、集合場所、避難場所）。40,000錠×3カ所×連続7日間投与。

D 委員 国の動きは遅れているし、国は決めてくれない。国よりも先に篠山市が取り組むのがよい。

E 委員 篠山市の取り組みは、全国的に異例な取り組みだけに、周り（周辺自治体）の理解が重要だと考える。

4. その他

(1)福知山市地域防災計画（原子力災害対策計画編）

(2)福知山市原子力災害住民避難計画

(3)原子力災害対策指針（改訂原案）のポイント

(4)災害対策基本法等の一部を改正する法律案の概要

F 委員 原子力災害対策指針の中で、国が言う安定ヨウ素剤の備蓄については、国の予算で購入ということなのか？それとも市の予算で購入ということなのか？

事務局 この資料の中からは、今のところどちらの予算での対応になるのか

はわからない。

E 委員 みまもり台帳や福祉防災マップとの連動した動きがとれるよう、福祉部門や社協との調整を十分にとってもらいたい。

委員長 PAZ 外における安定ヨウ素剤の事前配布についての国の見解など、「できること」と「できないこと」をしっかりと調査して整理しておくように。

A 委員 当初の委員会のように、議事録作成後各委員に確認をする作業をしていただきたい。

C 委員 ささやま医療センターの吉永教授に応急対策部会に参画いただくのがよい。

5. 当面の日程

6. 閉 会